2027年3月期 第2四半期(中間期)
決算説明資料

2026年11月11日
ビジネスエンジニアリング株式会社
証券コード:4828　東証プライム

B-EN-G
Business Engineering for Growth

© Business Engineering Corporation.

アジェンダ

1. 2027年3月期 第2四半期決算および上期業績
2. AI戦略：AIで強くなるB-EN-G
3. 2027年3月期 業績見通し
4. データブック
5. IR参考資料のご案内

© Business Engineering Corporation.

1. 2027年3月期 第2四半期決算および上期業績

© Business Engineering Corporation.

2027年3月期 第2四半期決算エグゼクティブサマリー

FY26 2Q事業環境

企業収益は高水準で推移、業況感も一段と良好な水準で景気は緩やかに回復。
製造業のDXニーズは依然として高く、戦略的なデジタル投資は堅調に推移。

FY26 2Q 連結業績

- **全指標で上期計画達成・過去最高を更新**
  - ・1Qより全海外子会社を連結化
  - ・ソリューション事業：着実に売上回復、増収・増益
  - ・ライセンス販売：上期過去最高を達成、上期利益伸長をけん引
  - ・純利益：前期一過性の政策保有株式売却益剥落を吸収し増益
- **中間配当は1株21.0円（前期比＋5.4円）**
- **通期予想の修正なし、計画達成に向け順調に進捗**

◆上期業績

（百万円）

売上高	営業利益	純利益
13,492	3,782	2,539
前期比 ＋9.9%	前期比 ＋12.2%	前期比 ＋2.0%
4期連続 過去最高	9期連続 過去最高	

※ 連結範囲変更に伴う影響額（百万円）、売上高：＋630、営業利益：＋170 、純利益：＋119

◆通期業績予想：修正なし

売上高	営業利益	純利益
26,800	6,900	4,600
前期比 ＋9.6%	前期比 ＋7.6%	前期比 △5.9%

※ 連結範囲変更に伴う影響額（百万円）、売上高：＋1,200、営業利益：＋200、純利益：＋150

ソリューション事業：ERP・基幹系システム×拡張ソリューション

- 案件端境期から着実に売上回復、上期計画達成。
  提案活動強化で受注も堅調、3Qに向け受注残も高水準。
- プロジェクトの採算性は良好で、利益率は高水準を達成。

プロダクト事業：「mcframe」を中心とする自社パッケージ

- 市場優位性と高い導入ニーズを背景に、ライセンス販売が好調、
  海外子会社も堅調で上期計画達成。
- 上期ライセンス販売増が上期利益伸長をけん引。

© Business Engineering Corporation.

連結PLハイライト

上期は売上高・利益ともに伸長し、全指標で過去最高を更新、計画を達成。
ライセンス販売増加・連結対象拡大による増益が、前期1Q特益の反動減を吸収し、純利益も増益。

（百万円）	FY26 2Q	FY25 2Q		FY26 上期	FY25 上期		FY26 上期	
		実績	増減率		実績	増減率	予想	達成率
売上高	6,710	6,241	+7.5%	13,492	12,280	+9.9%	13,200	102.2%
売上総利益	3,308	2,778	+19.1%	6,704	5,619	+19.3%	6,400	104.8%
売上総利益率	49.3%	44.5%		49.7%	45.8%		48.5%	
営業利益	1,872	1,642	+14.0%	3,782	3,370	+12.2%	3,450	109.6%
営業利益率	27.9%	26.3%		28.0%	27.4%		26.1%	
経常利益	1,888	1,641	+15.0%	3,809	3,392	+12.3%	3,450	110.4%
経常利益率	28.1%	26.3%		28.2%	27.6%		26.1%	
純利益	1,265	1,118	+13.1%	2,539	2,489	+2.0%	2,300	110.4%
純利益率	18.9%	17.9%		18.8%	20.3%		17.4%	
受注高	6,315	5,844	+8.1%	13,529	12,008	+12.7%	13,500	100.2%

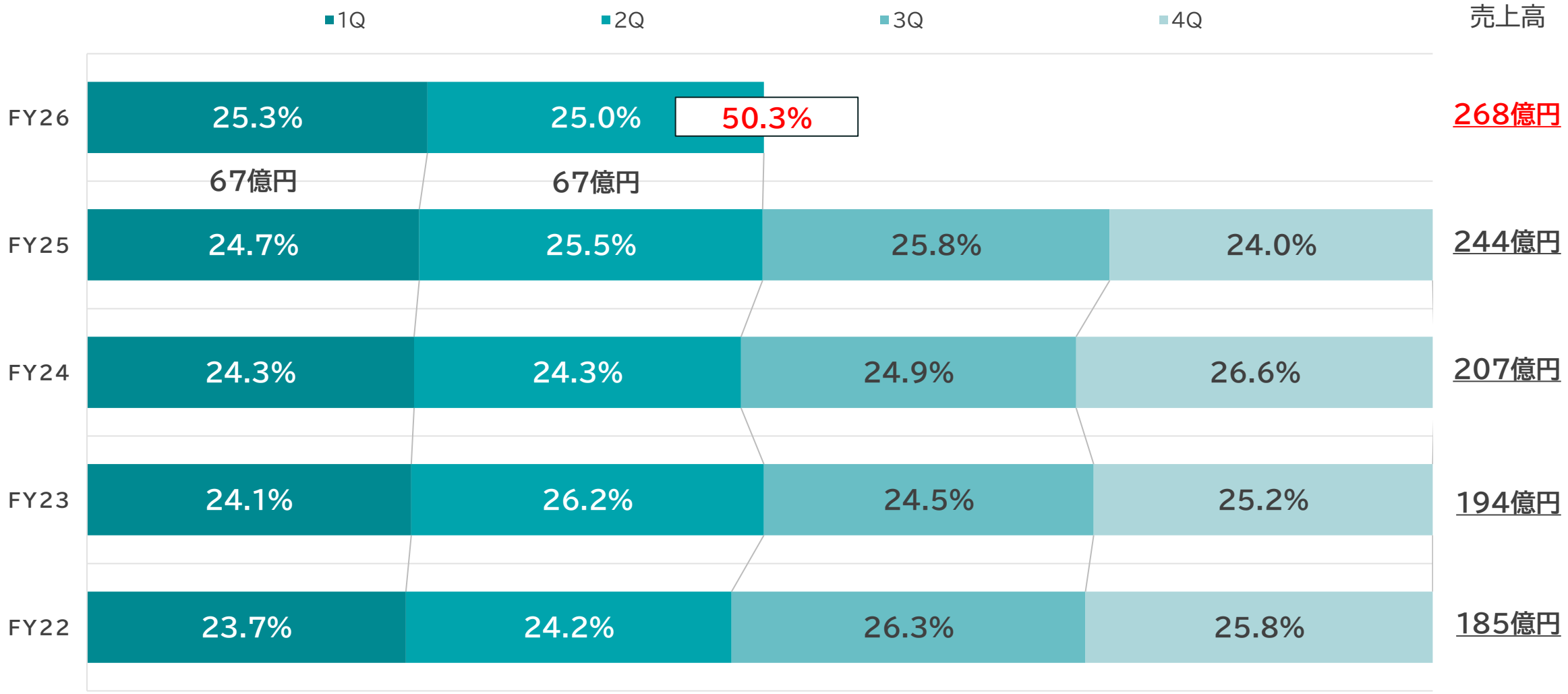
※ FY26より非連結の海外子会社5社すべてを連結化。
連結範囲変更に伴う影響額（百万円）は右記のとおり。

	FY26 2Q	FY26 上期	FY26 上期 予想
売上高	+337	+630	+600
営業利益	+120	+170	+80
純利益	+85	+119	+60

© Business Engineering Corporation.

通期売上高予想に対する進捗状況

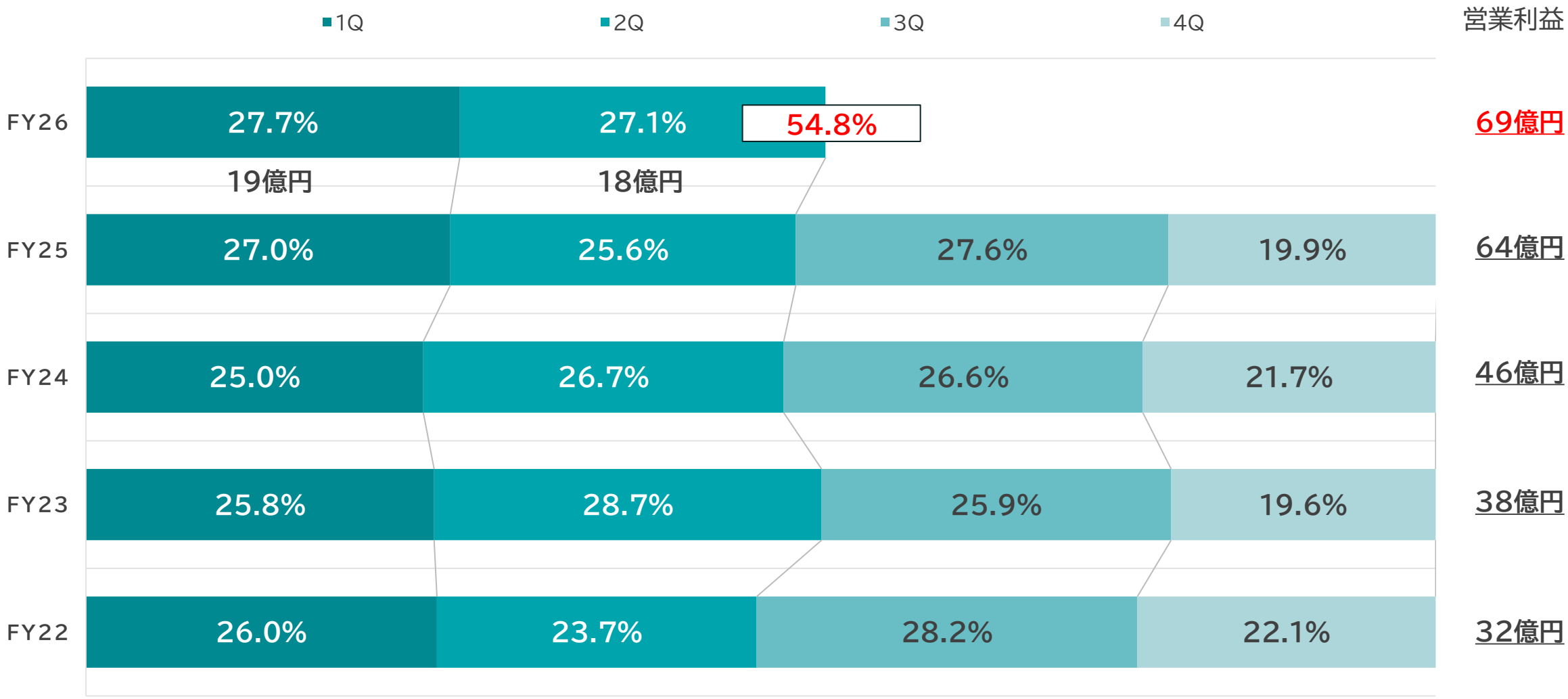
全事業上期計画達成し、概ね計画どおりに進捗。
年間計画達成に向け順調に進捗。



© Business Engineering Corporation.

通期営業利益予想に対する進捗状況

プロダクト事業のライセンス販売増が利益伸長をけん引し、上期進捗良好。
年間計画達成に向け順調に進捗。

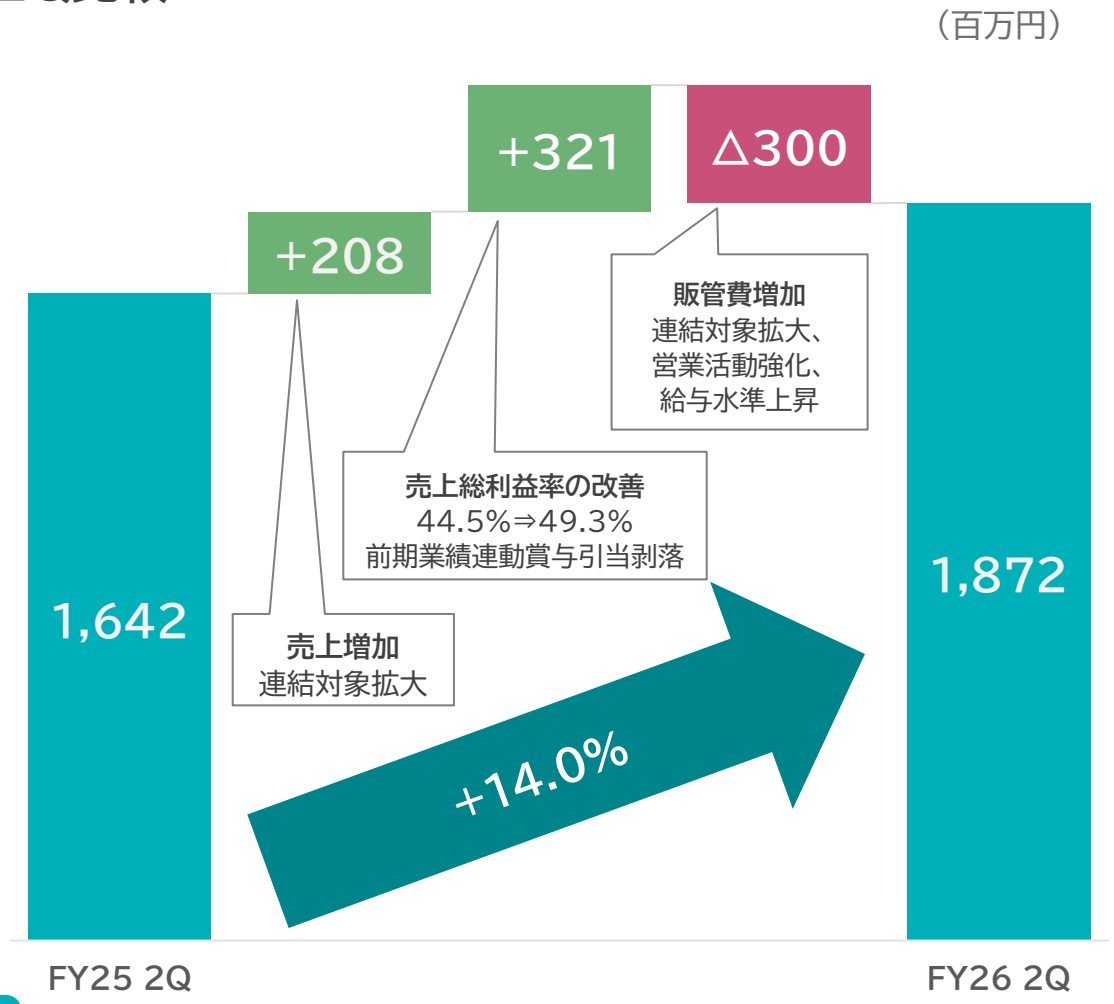


© Business Engineering Corporation.

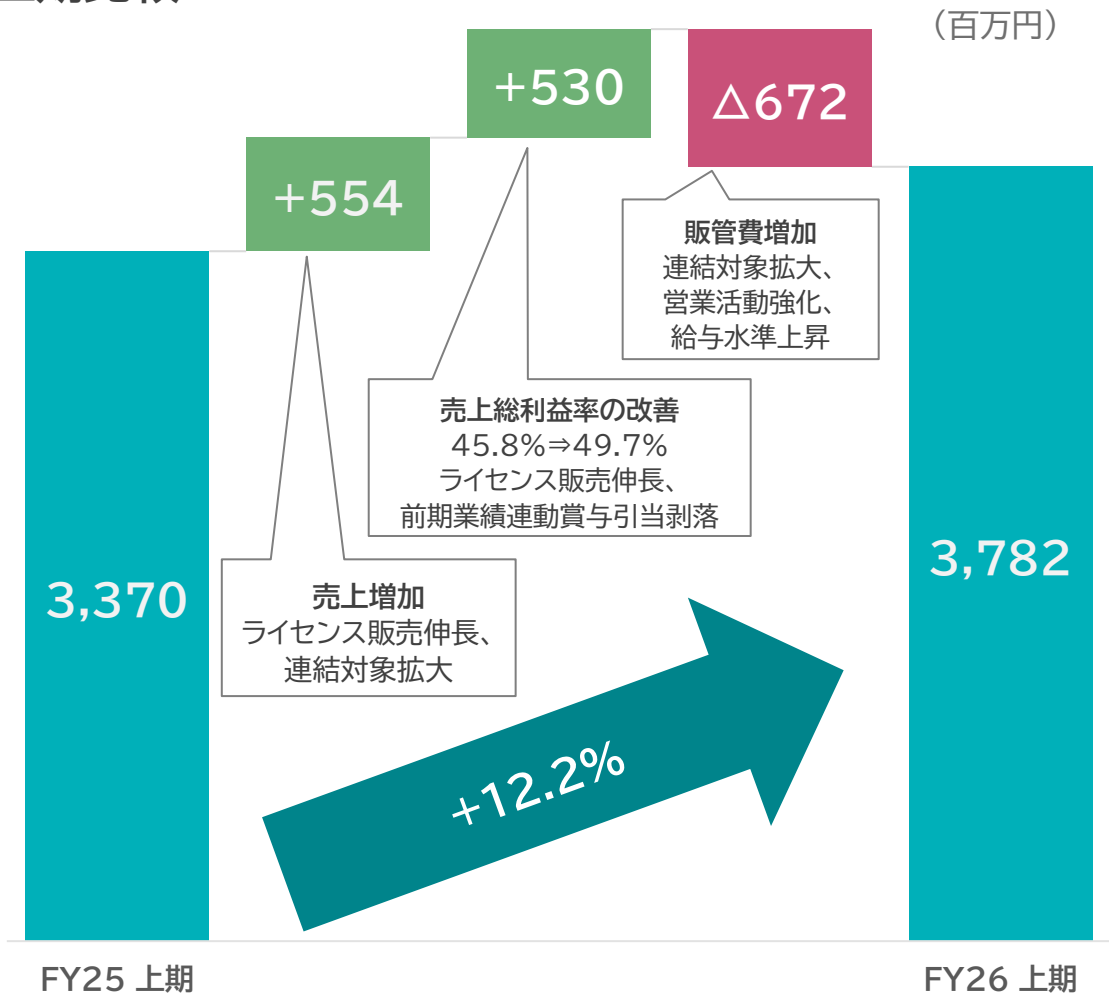
営業利益の増減分析（前期比較）

上期はライセンス販売伸長が増益をけん引。
連結対象拡大に伴う増益もあり、給与水準上昇等に伴う販管費増を吸収。

2Q比較



上期比較



© Business Engineering Corporation.

セグメント売上高＆営業利益

ソリューション事業は前期高水準を上回り回復。プロダクト事業は連結対象拡大に加え、ライセンス販売の上期前倒しがあり売上拡大。全事業2Q・上期ともに増収・増益、上期計画達成。

売上高

（百万円）	FY26 2Q	FY25 2Q 実績	FY25 2Q 増減率	FY26 上期	FY25 上期 実績	FY25 上期 増減率	FY26 上期 予想	FY26 上期 達成率
ソリューション	4,025	3,885	+3.6%	7,961	7,876	+1.1%	7,900	100.8%
プロダクト	2,545	2,263	+12.4%	5,284	4,217	+25.3%	5,100	103.6%
システムサポート	139	92	+51.3%	245	187	+31.2%	200	122.9%
合計	6,710	6,241	+7.5%	13,492	12,280	+9.9%	13,200	102.2%
mcframeライセンス	1,779	1,714	+3.8%	3,819	3,136	+21.8%	3,400	112.3%

営業利益

（百万円）	FY26 2Q	FY25 2Q 実績	FY25 2Q 増減率	FY26 上期	FY25 上期 実績	FY25 上期 増減率	FY26 上期 予想	FY26 上期 達成率
ソリューション	1,262	1,127	+12.0%	2,428	2,422	+0.2%	―	―
プロダクト	938	903	+3.9%	2,098	1,661	+26.3%	―	―
システムサポート	117	106	+10.1%	249	245	+1.5%	―	―
消去・全社	△447	△495	―	△993	△959	―	―	―
合計	1,872	1,642	+14.0%	3,782	3,370	+12.2%	3,450	109.6%

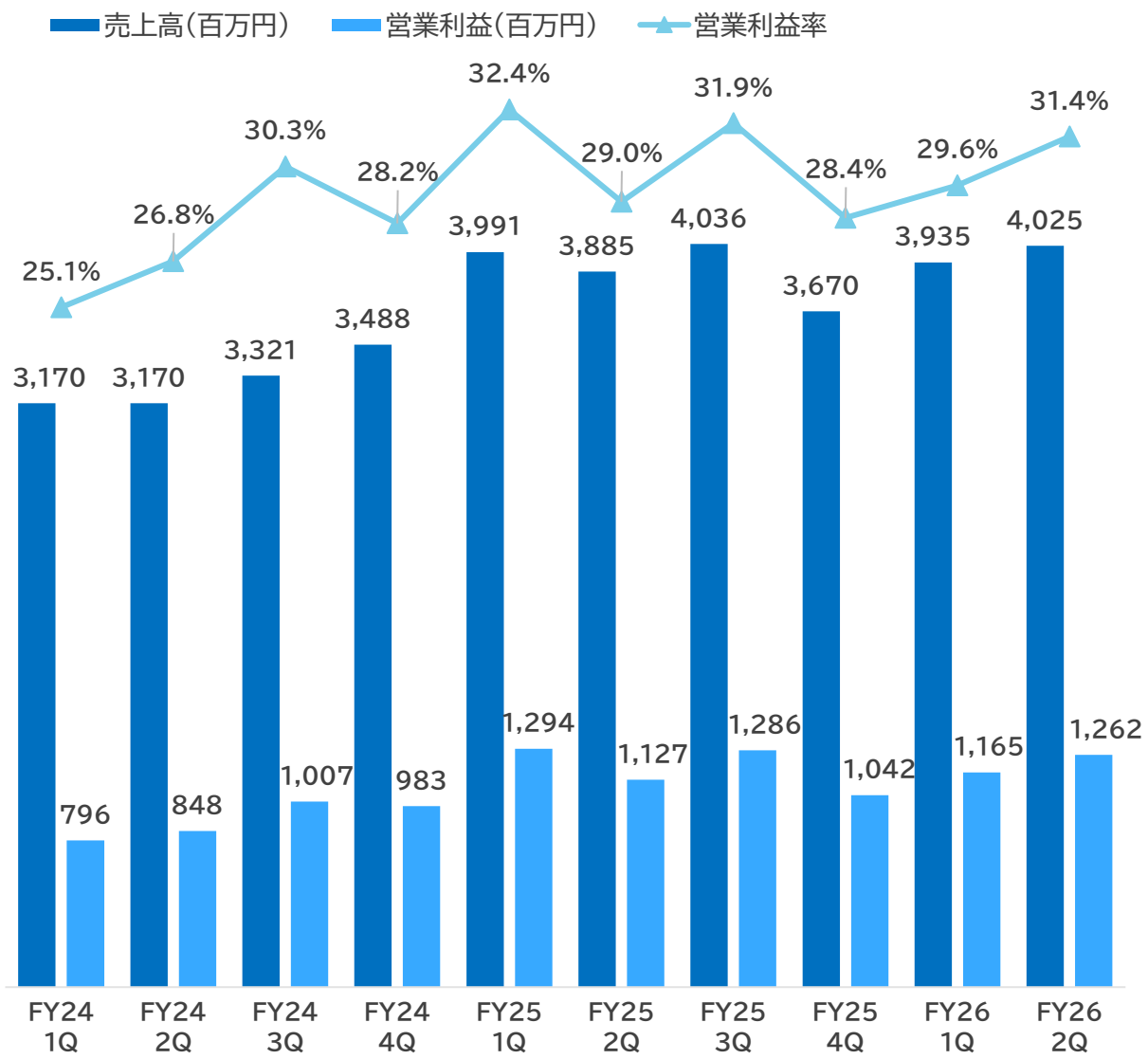
※ FY26より非連結の海外子会社5社すべてを連結化。
セグメントはプロダクト事業に該当。
連結範囲変更に伴う影響額（百万円）は右記のとおり。

	FY26 2Q	FY26 上期	FY26 上期 予想
売上高：プロダクト、合計	+337	+630	+600
売上高：mcframeライセンス	+108	+218	+80
営業利益：プロダクト	+120	+170	―
営業利益：合計	+120	+170	+80

© Business Engineering Corporation.

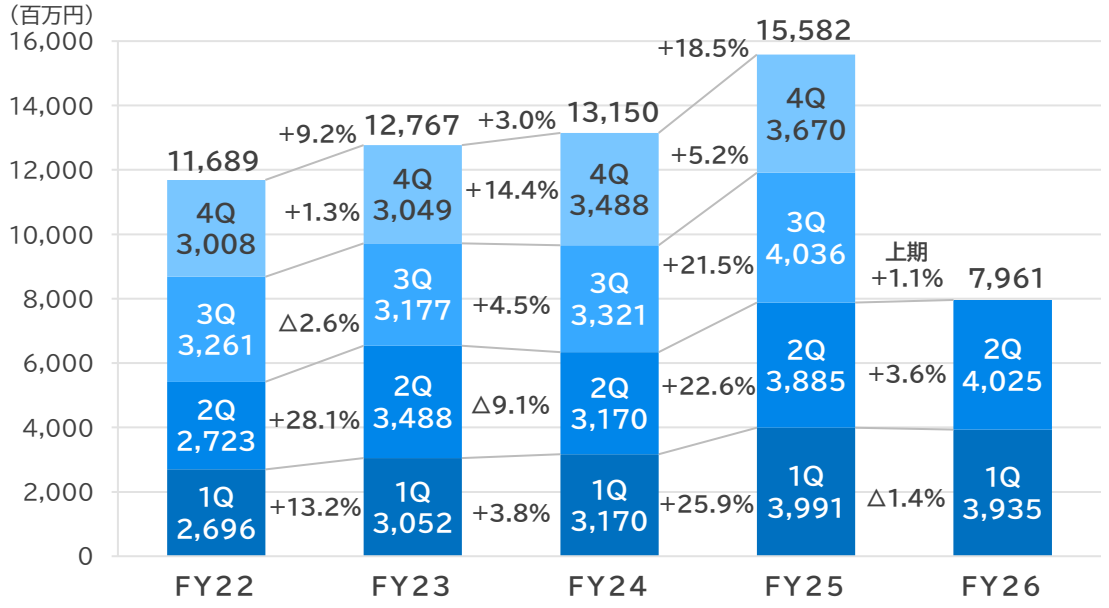
セグメント情報：ソリューション事業

＜売上高・営業利益推移＞



- 前期は複数の大型案件遂行で売上が高水準。4Qの端境期を乗り越え、新規案件獲得により上期は売上回復。3Qに向け受注残も高水準を維持(4,722百万円)。
- 今後の成長へ向けた活動強化や人件費増も高品質なプロジェクト遂行により、営業利益率も高水準を達成。
- 製造ドメイン知識の活用・AIソリューション提供に向けた取組みを推進、継続的な成長基盤を強化。

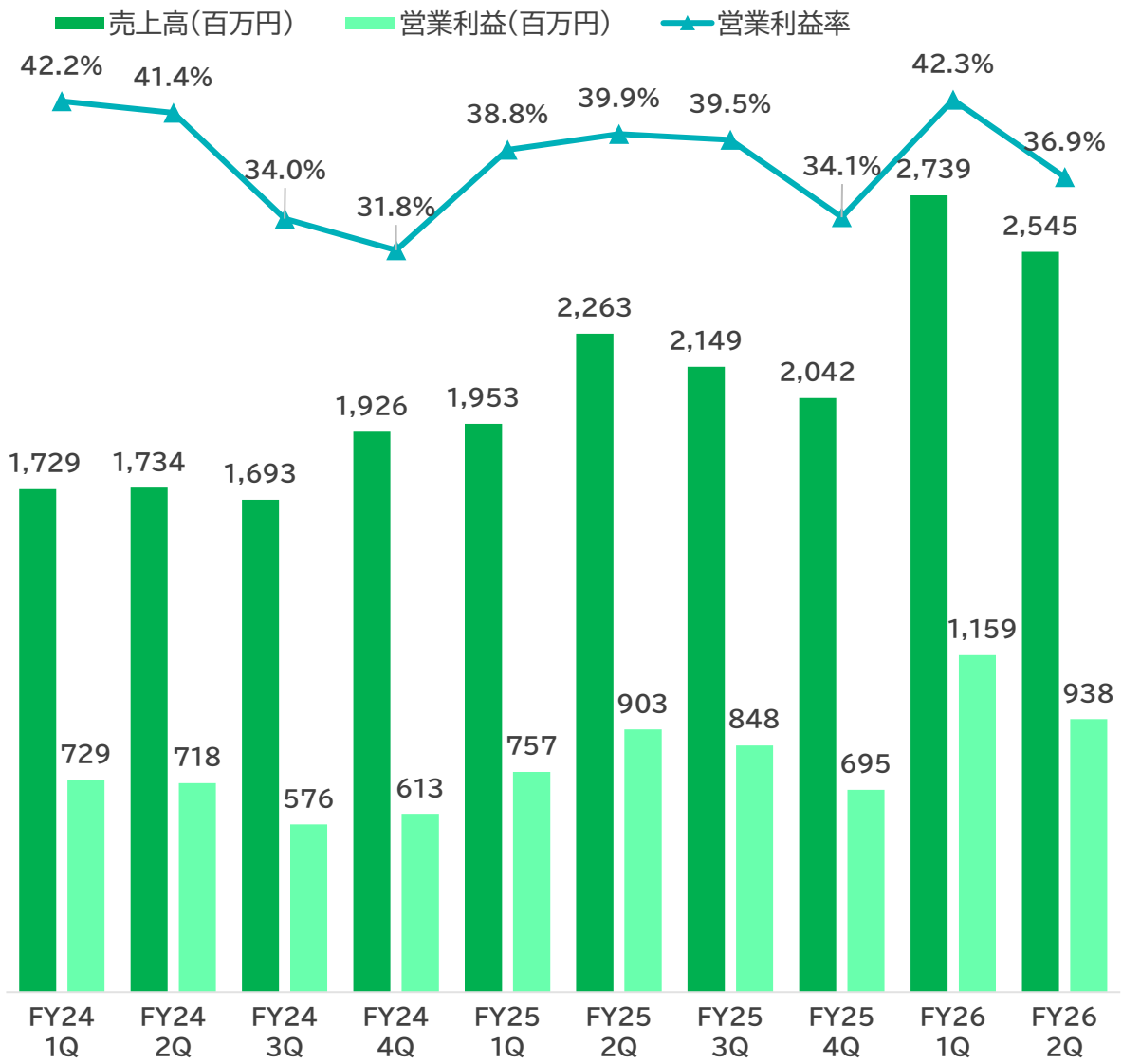
＜売上高推移＞



© Business Engineering Corporation.

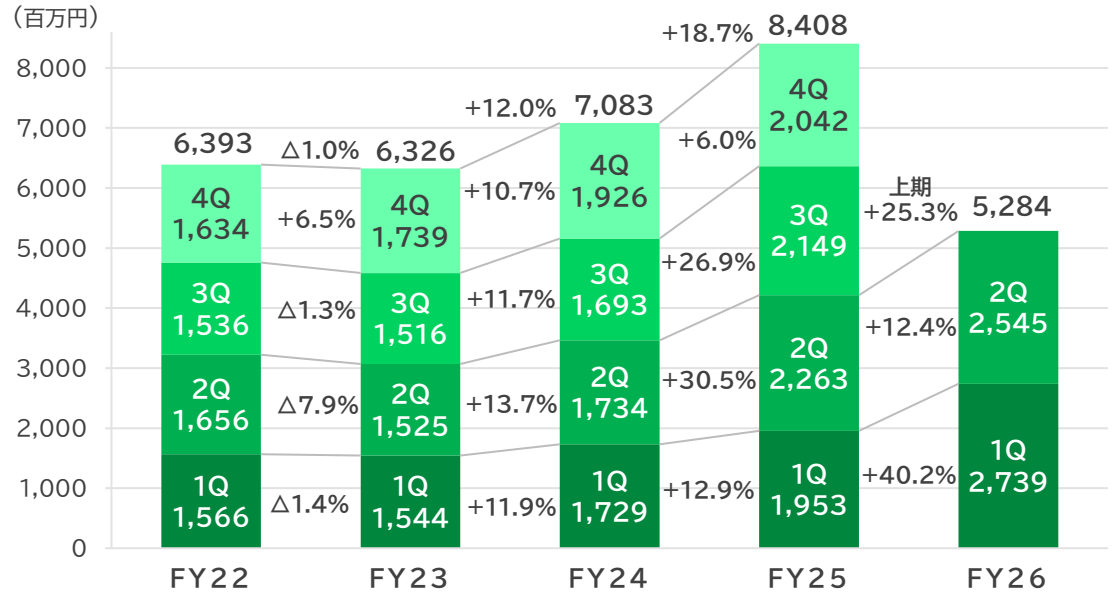
セグメント情報：プロダクト事業

＜売上高・営業利益推移＞



- 戦略的パートナーシップと良好な顧客関係のもと、上期ライセンス販売は前倒しもあり、好調を維持。連結対象拡大も寄与し、上期売上高は高成長を達成。
- 2Q営業利益率はライセンス販売比率の低下により1Qに比し低下も、上期で39.7%と高水準を達成。
- 引合良好なSaaS型「mcframe X」のパートナー展開と製品のAI化開発を加速し、継続的な成長基盤を強化。

＜売上高推移＞

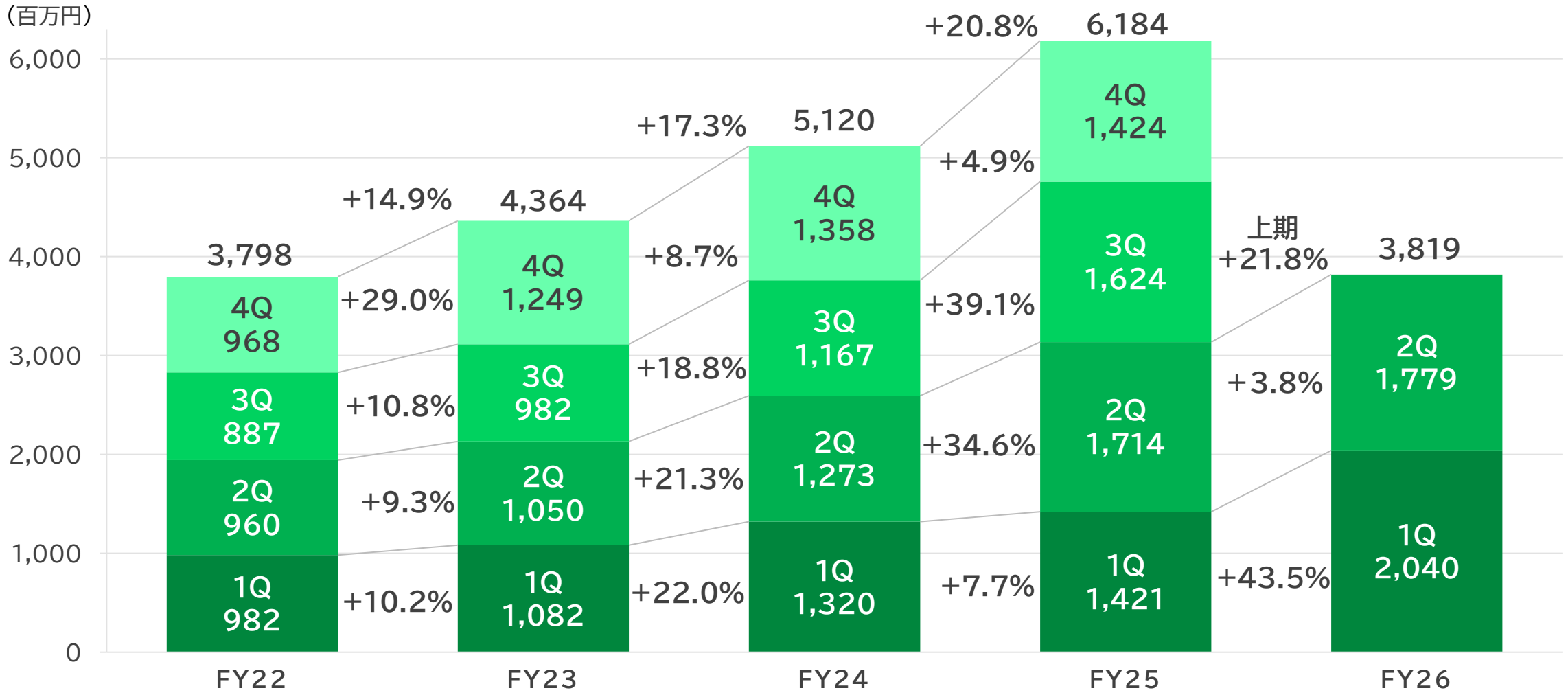


※ 連結範囲変更に伴うFY26値への影響額(百万円)は、1Q売上高：+293、1Q営業利益：+50、2Q売上高：+337、2Q営業利益：+120。

© Business Engineering Corporation.

mcframeライセンス売上高推移

サプライチェーンマネジメント領域における「mcframe」の市場優位性を背景に、上期21%超の高成長、過去最高を連続更新。



※ 連結範囲変更に伴うFY26 1Q値への影響額は+110百万円、2Q値への影響額は+108百万円。

© Business Engineering Corporation.

連結BSハイライト

成長投資と資本効率化を両立。固定資産は、製品力強化を推進し、無形固定資産が増加。
新規事業加速のための投資強化も海外子会社連結化に伴い、投資その他の資産は前期末比減少。

（百万円）	FY26 上期	FY25 上期		FY25	
		実績	増減率	実績	増減率
流動資産	20,090	16,913	+18.8%	17,219	+16.7%
うち現金及び預金	14,448	11,234	+28.6%	12,141	+19.0%
うち受取手形、売掛金及び契約資産	4,631	4,934	△6.1%	4,416	+4.9%
固定資産	4,387	3,890	+12.8%	4,306	+1.9%
うち無形固定資産	2,244	2,035	+10.3%	2,120	+5.9%
うち投資その他の資産	1,903	1,674	+13.7%	2,012	△5.4%
総資産	24,477	20,803	+17.7%	21,526	+13.7%
流動負債	6,330	5,759	+9.9%	5,396	+17.3%
固定負債	100	47	+112.6%	58	+73.3%
純資産	18,046	14,997	+20.3%	16,071	+12.3%
自己資本比率	73.0%	72.1%	+0.9pt	74.7%	△1.7pt

© Business Engineering Corporation.

連結CFハイライト

獲得した営業キャッシュフローを有効活用、成長投資・株主還元の双方への経営資源配分を推進。
成長加速に向け、製品開発投資を強化、新規事業への戦略的投資を推進。株主還元強化も継続。

（百万円）	FY26 上期	FY25 上期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,611	2,841	+769
投資活動によるキャッシュ・フロー	△758	△171	△587
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,756	△798	△957
現金及び現金同等物に係る換算差額	10	16	△5
現金及び現金同等物の増減額	1,106	1,887	△781
現金及び現金同等物の期首残高	12,141	9,347	+2,794
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	1,200	ー	+1,200
現金及び現金同等物の期末残高	14,448	11,234	+3,213

© Business Engineering Corporation.

2026年5月12日公表から一部更新

2. AI戦略：AIで強くなるB-EN-G

※ AI戦略全文は、インベスターズガイドをご参照ください。
https://www.b-en-g.co.jp/jp/ir/materials/investorsguide.html

© Business Engineering Corporation.

製品の進化（AI化）｜mcframe の進化ストーリー

更新

30年積み上げた業務知見を基盤に、ERPはデータプラットフォームを経て、AI時代の製造業の操業基盤へ進化する

Phase 1 ｜ これまで　～2025年度

Process ERP

業務プロセス中心のERP。「記録と統制」を支える基盤としての実績を30年間蓄積。

- 1,131社・17カ国の累計実績
- 業種特化のドメイン知識を実装
- 極めて低い離脱率と長期サイクル

Phase 2 ｜ これから　2026年度～

Data Platform

ものづくりのデータを統合する基盤へ進化。
業務データをAI活用可能な形に整える。

- サプライチェーン全体のデータ統合
- 業務モデルとしてのデータ標準化
- オンプレ＆SaaSの両形態で提供

Phase 3 ｜ 未来　2028年度～

AI Driven Manufacturing

AIエージェントとの連携で、業務プロセス × AI ＝ 自動化された製造業の操業基盤へ 。

- Master / Unit Agentによる業務自働化
- 業務知見 × AI で代替不能な付加価値
- 「責任を引き受けられる」操業基盤

2027年2月に、製造業特化型AIプラットフォーム「mcframe Alchemist（アルケミスト）」の初版をリリース予定。

30年の業務知見 × AI
— mcframeはAI時代の製造業・デジタルプラットフォームへと進化する —

© Business Engineering Corporation.

mcframe Alchemist｜製造業特化型AIプラットフォーム

追加

製造業のデータとナレッジをAIエージェント化し、分析から実行まで完結させるAI基盤

自社専用のAIエージェントが「基幹システムの実データ」や「業務ロジック」を活用し、業務を自律的に支援する

基幹システムのデータ
在庫・受発注・原価・品質 …

ファイル・ドキュメント
手順書・設計書・議事録 …

外部データ
市況相場情報・取引先の財務情報・気象情報 …

人が持つナレッジ
熟練者の判断基準・業務の勘所



- 分散したデータのバーチャル一元管理
- 自社専用のAIエージェント作成
- チャット形式のデータ検索・問い合わせ

＜OUTPUT＞ 現場に生まれる価値

『暗黙知』の資産化
人に依存していた判断の勘所をエージェントの中に残し、組織の資産へと転換させる

時間からの解放
多種多様なデータから素早く状況を分析、空いた時間を次のアクションに充てられる

データの『意思』を思考
エージェントが結果だけでなく「要因」も教えてくれることで、ブラックボックス化を回避

次の一手を実行
サジェストで終わらせず、承認フローを経て実行まで一気通貫で支援

mcframe Alchemistの強み

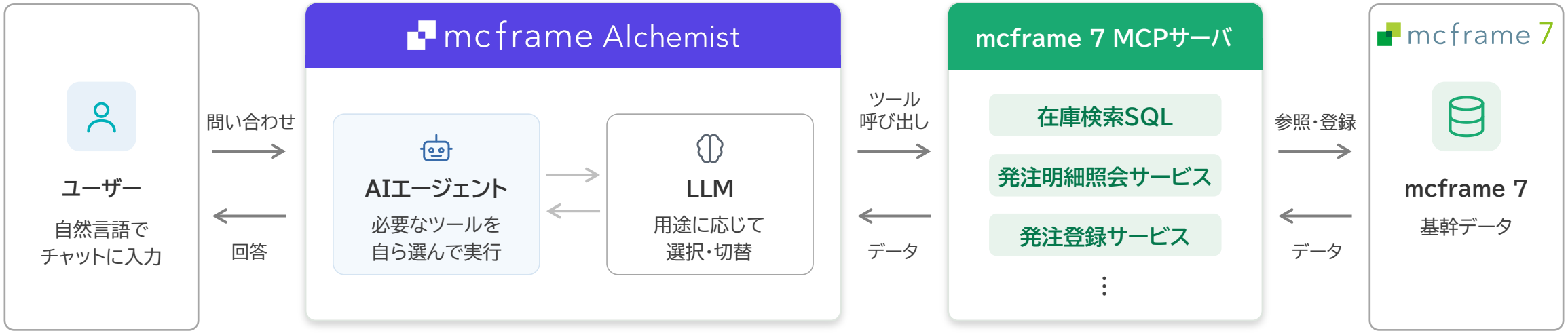
1. ERPの構造を知り尽くしたB-EN-Gだからこそできる、AIエージェントによる複雑な生産計画や原価計算、在庫管理等の自律的な支援
2. 顧客の環境に直接導入、クローズドな環境でセキュアに使用可能。各社独自のノウハウなどの最重要機密を守る
3. AIアナリストと自然言語でコミュニケーションでき、直感的で素早いデータ検索・分析を実現

© Business Engineering Corporation.

mcframe 7 × Alchemist で実現する業務プロセスの自律化支援

追加

一般的な知識による推測ではなく、自社の「リアルな基幹データ」や「業務ロジック」をAIが直接活用



シームレスなデータ連携

照会サービスをMCP経由で呼び出し、
mcframe 7に蓄積された基幹データを使用可能

基幹データに基づく回答

推測ではなく実データを取得して回答するため、
現場の判断に使える精度で分析結果を提示

分析から実行まで一気通貫

「調べる」で終わらず、承認を挟みながら
実行までをエージェントが支援

※ mcframe 7への自動登録機能（更新系連携）は順次対応予定

盤石な顧客基盤：mcframe 7の既存ユーザーへのクロスセルにより、mcframe Alchemistの拡大を狙う

© Business Engineering Corporation.

2026年5月12日公表から変更無し

3. 2027年3月期 業績見通し

© Business Engineering Corporation.

2027年3月期 業績見通し エグゼクティブサマリー

2026年5月12日公表から
事業環境のみ一部見直し

FY26 事業環境

中東情勢の影響が下押し要因となるものの、緩やかな経済成長を続けると見込まれており、製造業の戦略的なデジタル投資意欲は高い見込み。

FY26 通期連結業績予想

（百万円）

- 「BE 2030」を通じた成長戦略を推進
  - ・FY26より非連結の海外子会社5社すべてを連結化
    継続的な売上成長と連結範囲の拡大により増収見込み
  - ・営業利益は、売上成長により増益見込み
  - ・純利益は一過性の税負担軽減等剥落のため、減益見込みも
    累進配当方針により配当は維持
  - ・ROEは純利益減少と純資産増加により低下見込み
- 製品開発投資などの成長投資拡大を継続

売上高	営業利益	純利益
26,800	6,900	4,600
前期比 ＋9.6%	前期比 ＋7.6%	前期比 △5.9%
5期連続 過去最高見込み	11期連続 過去最高見込み	

ROE	年間配当	配当性向
26.3%	42.0円/株	54.5%
前期比 △6.9pt	前期比 ＋0.4円	前期比 ＋3.6pt

※ 連結範囲変更に伴う通期予想値影響額（百万円）、売上高：＋1,200、営業利益：＋200、純利益：＋150

ソリューション事業：ERP・基幹系システム×拡張ソリューション

- 顧客ニーズによりそった戦略的な提案活動強化と顧客との長期的な信頼関係を背景に前期よりも高い売上高を見込む。
- ソリューション開拓・提供体制強化、新規事業開発を推進。

プロダクト事業：「mcframe」を中心とする自社パッケージ

- 販売パートナーの拡大・強化継続、ライセンス販売の継続的な成長と連結対象拡大により前期よりも高い売上成長を見込む。
- 製品の高付加価値化とオンプレ・SaaS両輪での市場拡大推進。

© Business Engineering Corporation.

通期業績見通し

2026年5月12日公表から変更無し

FY30に向け売上高、営業利益ともに過去最高を目指す。FY26から連結対象も拡大。

（百万円）	FY26 通期予想	FY25 通期実績	差異 （増減率）
売上高	26,800	24,442	+2,357 （+9.6%）
売上総利益 売上総利益率	12,900 48.1%	11,156 45.6%	+1,743 （+15.6%）
営業利益 営業利益率	6,900 25.7%	6,411 26.2%	+488 （+7.6%）
経常利益 経常利益率	6,900 25.7%	6,435 26.3%	+464 （+7.2%）
純利益 純利益率	4,600 17.2%	4,890 20.0%	△290 （△5.9%）
受注高	27,000	24,585	+2,414 （+9.8%）
配当（単体）	42.0円	41.6円	+0.4円
ROE	26.3%	33.2%	△6.9pt

※ FY26より非連結の海外子会社5社すべてを連結化。連結範囲変更に伴うFY26通期予想値への影響額（百万円）は、売上高：+1,200、営業利益：+200、純利益：+150。

© Business Engineering Corporation.

セグメント＆mcframeライセンス売上高見通し（通期）

2026年5月12日公表から変更無し

ソリューション事業は、顧客との長期的な信頼関係と課題解決力で前期を上回る売上高を目指す。
プロダクト事業は、ライセンス販売の拡大と連結対象拡大で前期を上回る売上成長を目指す。

（百万円）	FY26 通期予想	FY25 通期実績	差異（増減率）
ソリューション	16,000	15,582	+417 (+2.7%)
プロダクト	10,300	8,408	+1,891 (+22.5%)
システムサポート	500	451	+48 (+10.7%)
合計	26,800	24,442	+2,357 (+9.6%)
mcframeライセンス	7,000	6,184	+815 (+13.2%)

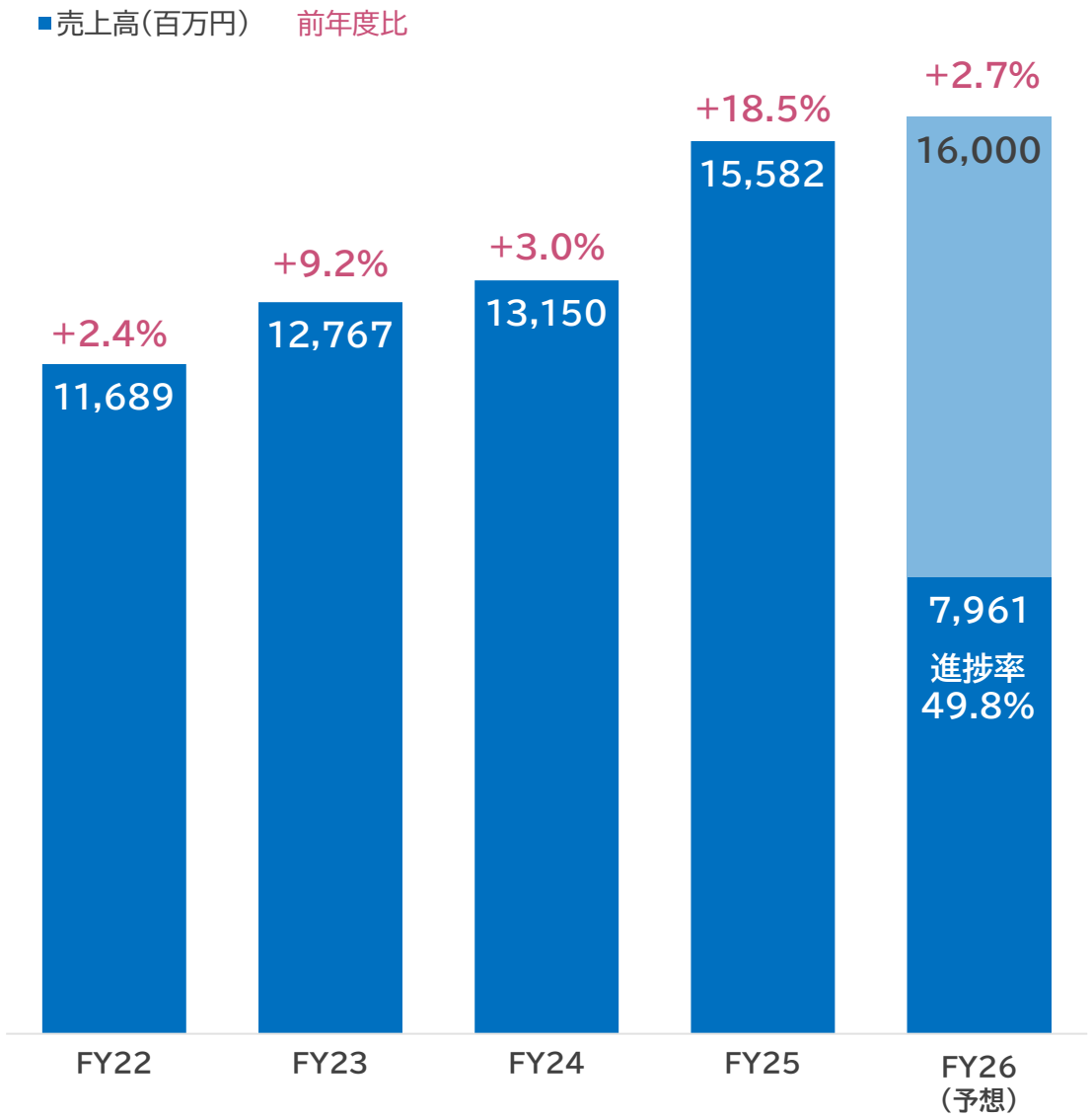
※ FY26より非連結の海外子会社5社すべてを連結化。セグメントはプロダクト事業に該当。FY26通期予想値への影響額（百万円）は、プロダクト：+1,200、mcframeライセンス：+200。

© Business Engineering Corporation.

ソリューション事業見通し

2026年5月12日公表から変更無し

＜売上高推移＞



FY26の事業環境見通し

- 国内大手企業を中心とした卓越した顧客基盤と顧客との長期的な信頼関係を背景に、前期より高い売上高を見込む。
- 今後の成長へ向けた活動強化も計画的に実施し、リソース状況に合わせた安定的な売上成長を見込む。

FY26の取り組み

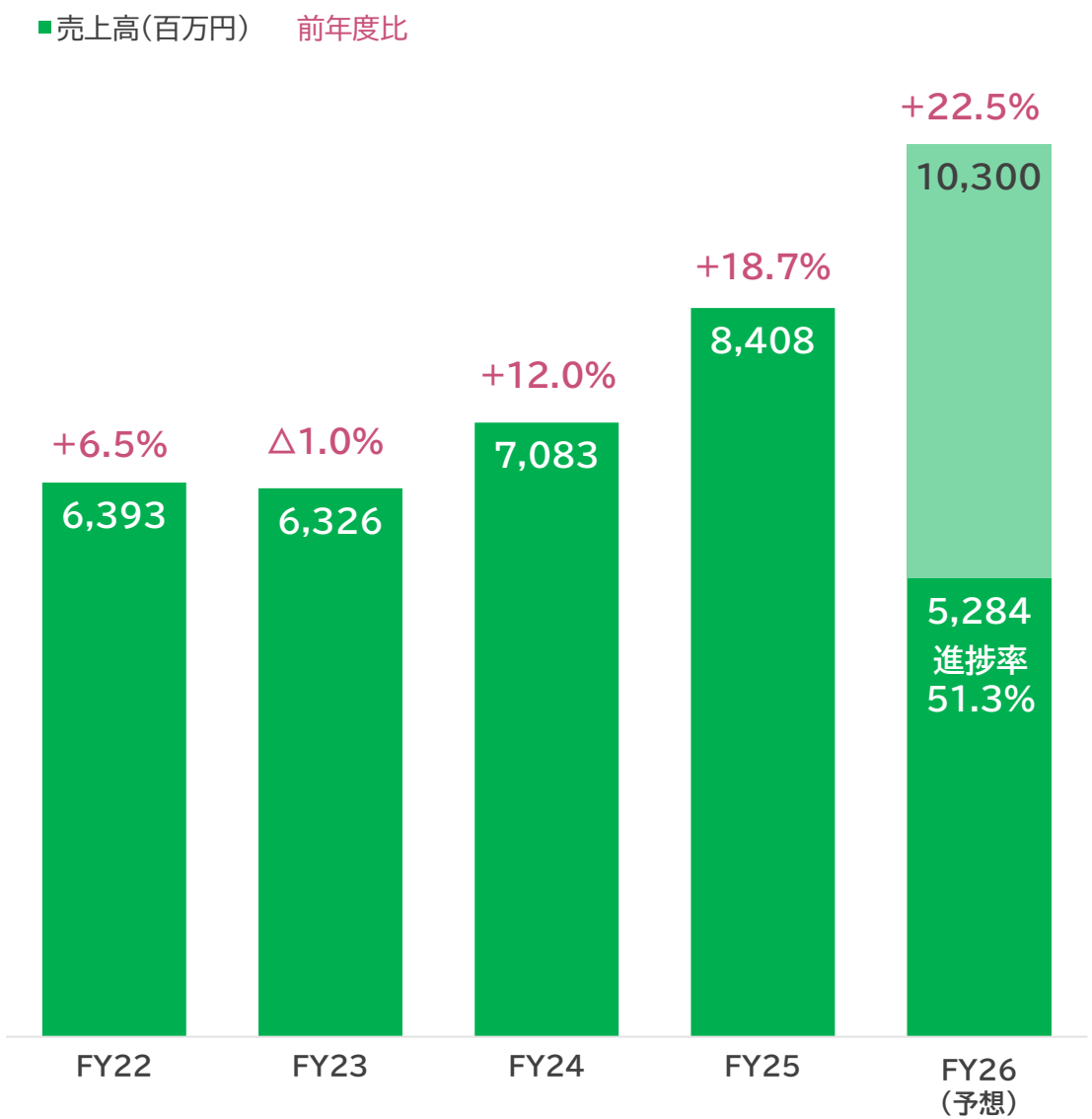
- 顧客ニーズによりそった戦略的な提案活動強化。
- ERPと高付加価値な拡張ソリューションにより、継続的な顧客課題解決に対応、売上成長と収益性の両基盤を確保。
- 継続的な成長に向け、グローバルでのソリューション開拓とソリューションの提供体制を強化、新規事業開発を推進。

© Business Engineering Corporation.

プロダクト事業見通し

2026年5月12日公表から変更無し

＜売上高推移＞



FY26の事業環境見通し

- サプライチェーンマネジメント領域における「mcframe」の市場優位性と強力なパートナー販売網・販売力を背景に、ライセンス販売の継続的な成長による売上成長を見込む。
- FY26より海外現地法人すべてを連結化、導入支援に係る売上高加算で前期超えの高い売上成長を見込む。

FY26の取り組み

- パートナーシップ戦略による販売パートナーの拡大・強化、販売網拡大・販売力強化。
- 海外拠点・海外パートナーとの連携強化による海外市場の拡大。
- AI技術との連携強化による製品の高付加価値化とオンプレ・SaaS両輪での市場拡大戦略の推進。

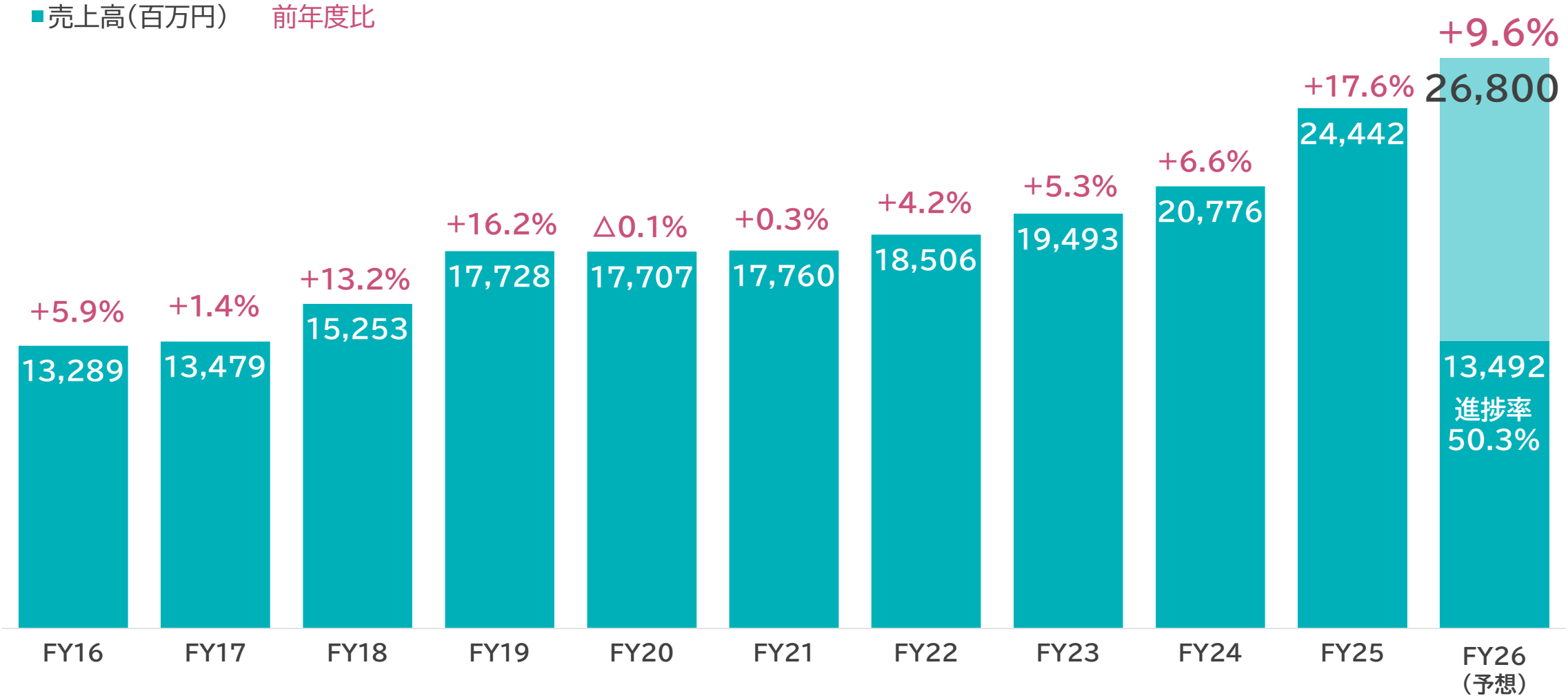
※ FY26より非連結の海外子会社5社すべてを連結化。セグメントはプロダクト事業に該当。連結範囲変更に伴うFY26(予想)値への影響額は+1,200百万円。

© Business Engineering Corporation.

売上高と前年度比

2026年5月12日公表から変更無し

FY30目標の330億円達成に向け、FY25は大きく前進。FY26から連結対象も拡大。FY26も持続的な成長基盤を構築しながら、継続的な売上成長と5期連続過去最高を目指す。



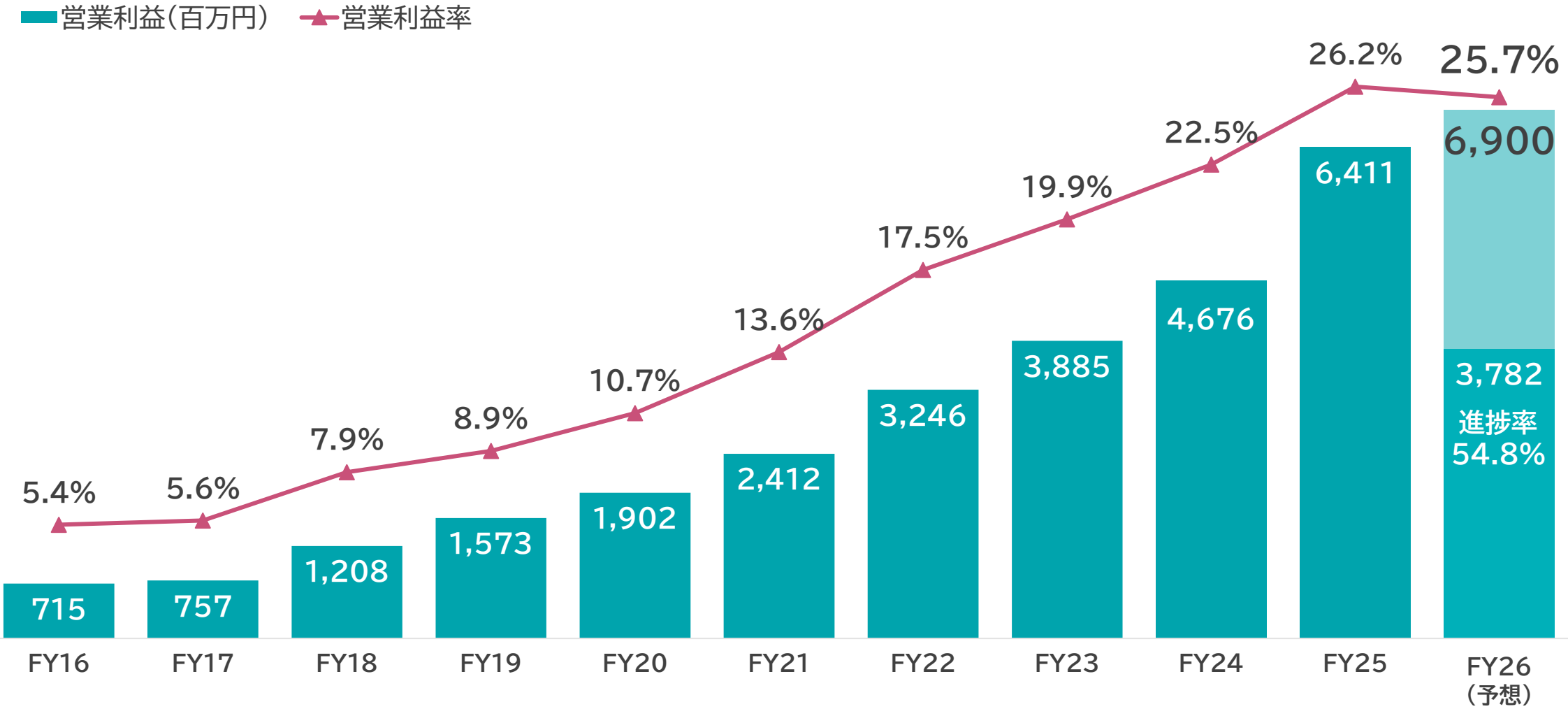
※ FY26より非連結の海外子会社5社すべてを連結化。連結範囲変更に伴うFY26(予想)値への影響額は+1,200百万円。

© Business Engineering Corporation.

営業利益と営業利益率

2026年5月12日公表から変更無し

FY30目標の100億円達成に向け、売上成長と利益率の向上によりFY25は大きく前進。FY26も継続的な売上成長に加え継続的な増益により、11期連続過去最高を目指す。



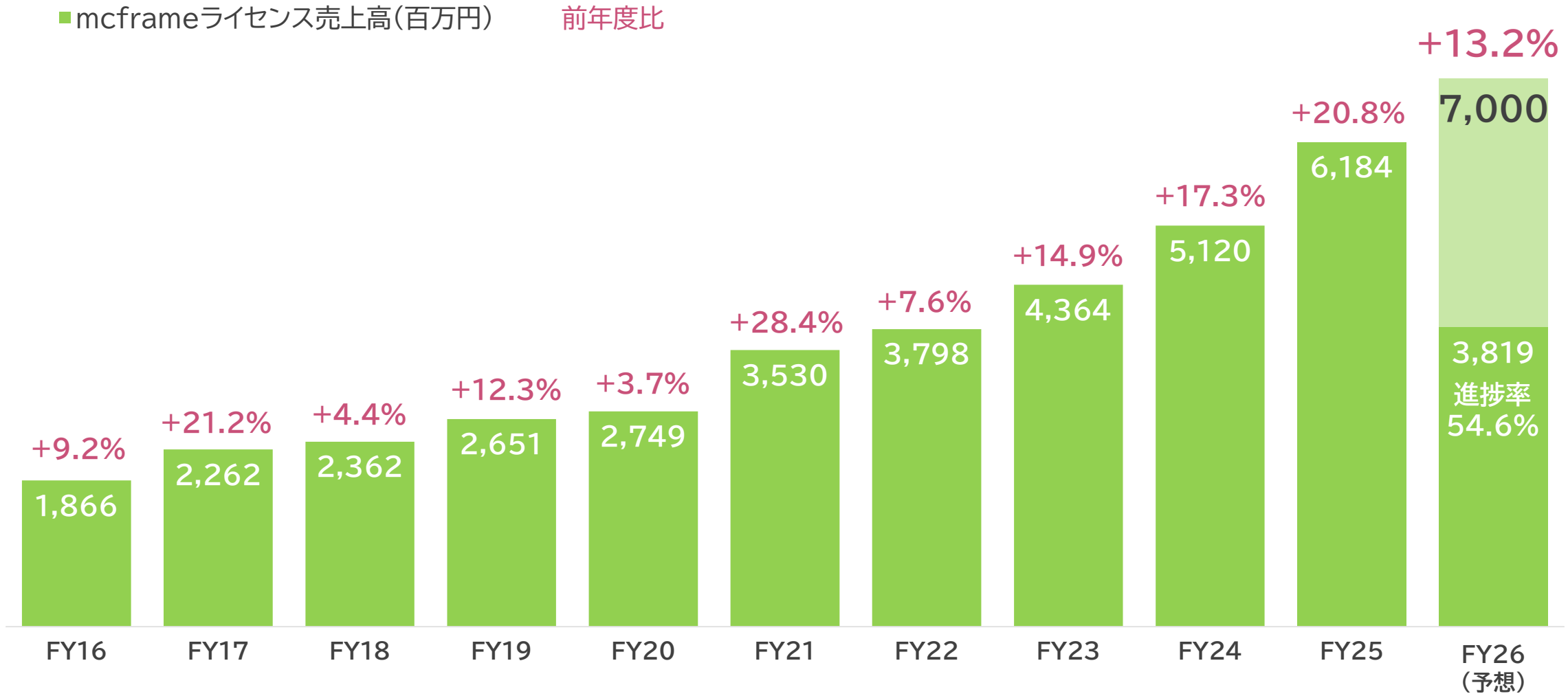
※ FY26より非連結の海外子会社5社すべてを連結化。連結範囲変更に伴うFY26(予想)値への影響額は+200百万円。

© Business Engineering Corporation.

mcframeライセンス売上高と前年度比

2026年5月12日
公表から変更無し

FY30目標達成の成長エンジンとして、FY25は市場シェア拡大・継続的な高成長を達成。
ライセンス販売とライセンス保守の積み上げにより、FY26も過去最高連続更新を目指す。



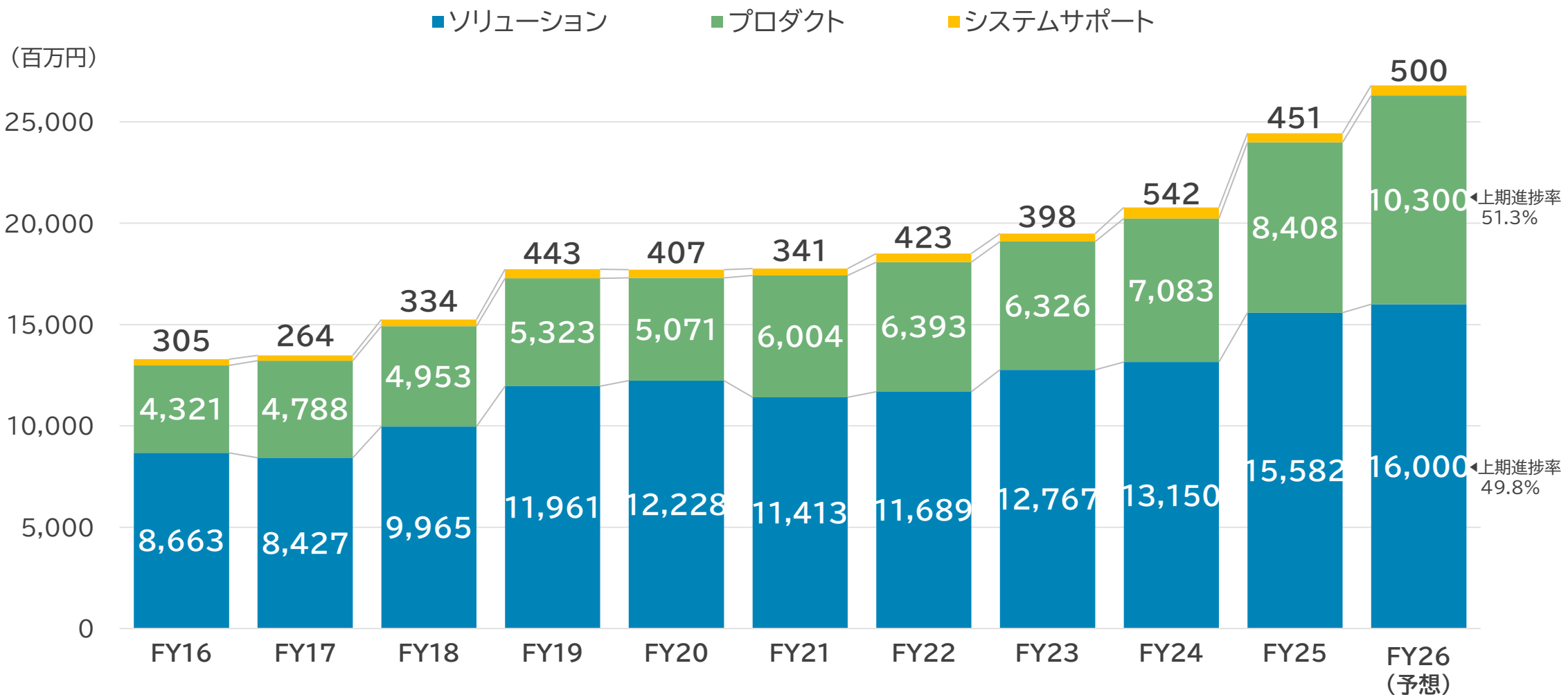
※ FY26より非連結の海外子会社5社すべてを連結化。連結範囲変更に伴うFY26(予想)値への影響額は+200百万円。

© Business Engineering Corporation.

セグメント別の売上高

2026年5月12日公表から変更無し

ソリューション事業は、顧客との長期的な信頼関係を背景に、FY26は安定した成長を目指す。
プロダクト事業は、ライセンス販売の成長と連結対象拡大を背景に、FY25越えの成長を目指す。



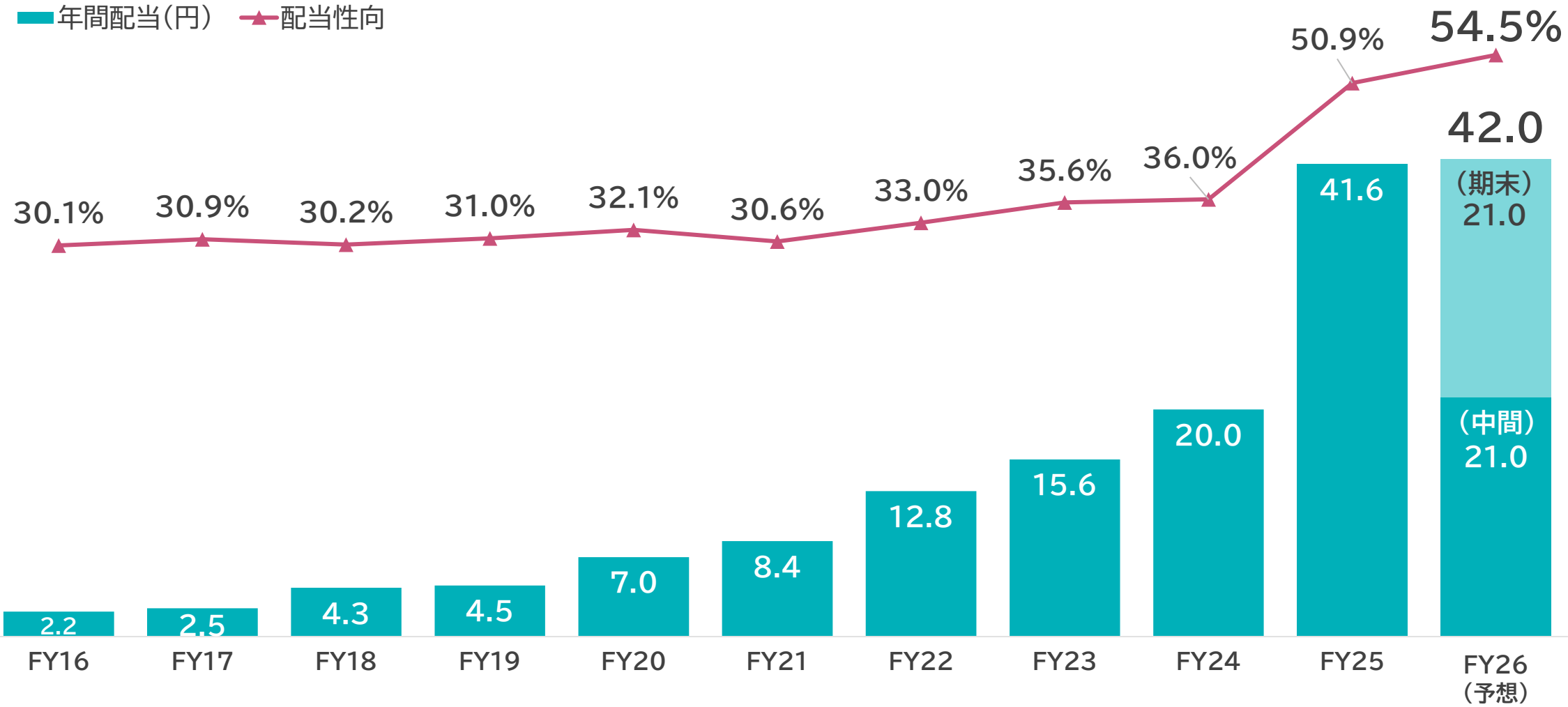
※ FY26より非連結の海外子会社5社すべてを連結化。セグメントはプロダクト事業に該当。連結範囲変更に伴うFY26（予想）値への影響額は＋1,200百万円。

© Business Engineering Corporation.

配当（1株あたり年間配当金）

2026年5月12日公表から変更無し

FY25から配当性向50%超に引き上げ、純利益も上昇でFY25は大幅増配。
FY26も累進配当により配当維持。



※ FY25以前の実績は、2022年6月1日付および2026年1月1日付の株式分割調整後の実質配当金額を表しています。

© Business Engineering Corporation.

4. データブック

© Business Engineering Corporation.

業績推移(四半期)

(単位:百万円)

	FY2024				FY2025				FY2026			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	5,042	5,049	5,165	5,519	6,039	6,241	6,299	5,862	6,781	6,710		
売上原価	2,821	2,736	2,859	3,268	3,197	3,462	3,389	3,236	3,385	3,401		
売上総利益	2,221	2,313	2,305	2,250	2,841	2,778	2,909	2,626	3,396	3,308		
販売費及び一般管理費	1,053	1,063	1,060	1,236	1,113	1,136	1,142	1,351	1,486	1,436		
営業利益	1,167	1,249	1,245	1,014	1,728	1,642	1,766	1,274	1,910	1,872		
営業利益率	23.2%	24.7%	24.1%	18.4%	28.6%	26.3%	28.0%	21.7%	28.2%	27.9%		
営業外収益	20	4	0	2	26	5	1	5	17	23		
営業外費用	4	5	2	10	3	6	2	3	6	7		
経常利益	1,183	1,247	1,243	1,006	1,750	1,641	1,766	1,276	1,921	1,888		
特別利益	―	―	―	―	239	―	―	―	―	―		
特別損失	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―		
税金等調整前純利益	1,183	1,247	1,243	1,006	1,989	1,641	1,766	1,276	1,921	1,888		
法人税、住民税及び事業税	380	392	404	353	620	523	556	39	626	576		
法人税等調整額	△0	0	△0	△180	△2	0	0	45	11	27		
法人税等合計	380	392	403	172	618	523	556	85	637	604		
非支配株主に帰属する純利益	―	―	―	―	―	―	―	―	8	19		
親会社株主に帰属する純利益	803	854	839	833	1,371	1,118	1,209	1,191	1,274	1,265		
償却前利益 EBITDA	1,365	1,448	1,467	1,220	1,948	1,851	2,009	1,535	2,167	2,122		
償却前利益率	27.1%	28.7%	28.4%	22.1%	32.3%	29.7%	31.9%	26.2%	32.0%	31.6%		

© Business Engineering Corporation.

業績推移(累計)

(単位:百万円)

	FY2024				FY2025				FY2026			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	5,042	10,092	15,257	20,776	6,039	12,280	18,579	24,442	6,781	13,492		
売上原価	2,821	5,557	8,417	11,685	3,197	6,660	10,050	13,286	3,385	6,787		
売上総利益	2,221	4,534	6,840	9,091	2,841	5,619	8,529	11,156	3,396	6,704		
販売費及び一般管理費	1,053	2,117	3,178	4,415	1,113	2,249	3,392	4,744	1,486	2,922		
営業利益	1,167	2,417	3,662	4,676	1,728	3,370	5,137	6,411	1,910	3,782		
営業利益率	23.2%	23.9%	24.0%	22.5%	28.6%	27.4%	27.6%	26.2%	28.2%	28.0%		
営業外収益	20	24	24	26	26	32	34	39	17	40		
営業外費用	4	10	12	23	3	10	12	15	6	13		
経常利益	1,183	2,430	3,673	4,679	1,750	3,392	5,158	6,435	1,921	3,809		
特別利益	―	―	―	―	239	239	239	239	―	―		
特別損失	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―		
税金等調整前純利益	1,183	2,430	3,673	4,679	1,989	3,631	5,397	6,674	1,921	3,809		
法人税、住民税及び事業税	380	772	1,177	1,530	620	1,144	1,700	1,740	626	1,203		
法人税等調整額	△0	0	△0	△181	△2	△2	△2	43	11	38		
法人税等合計	380	772	1,176	1,349	618	1,142	1,698	1,783	637	1,241		
非支配株主に帰属する純利益	―	―	―	―	―	―	―	―	8	28		
親会社株主に帰属する純利益	803	1,658	2,497	3,330	1,371	2,489	3,699	4,890	1,274	2,539		
償却前利益 EBITDA	1,365	2,814	4,281	5,502	1,948	3,800	5,809	7,344	2,167	4,290		
償却前利益率	27.1%	27.9%	28.1%	26.5%	32.3%	30.9%	31.3%	30.0%	32.0%	31.8%		

© Business Engineering Corporation.

セグメント別(四半期)

(単位:百万円)

セグメント	項目	FY2024				FY2025				FY2026			
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
ソリューション事業	売上高	3,170	3,170	3,321	3,488	3,991	3,885	4,036	3,670	3,935	4,025		
	営業利益	796	848	1,007	983	1,294	1,127	1,286	1,042	1,165	1,262		
	営業利益率	25.1%	26.8%	30.3%	28.2%	32.4%	29.0%	31.9%	28.4%	29.6%	31.4%		
	受注高	2,775	3,677	3,530	3,639	4,212	3,628	3,583	3,912	4,494	3,774		
	受注残	3,783	4,291	4,500	4,651	4,882	4,626	4,173	4,416	4,973	4,722		
プロダクト事業	売上高	1,729	1,734	1,693	1,926	1,953	2,263	2,149	2,042	2,739	2,545		
	営業利益	729	718	576	613	757	903	848	695	1,159	938		
	営業利益率	42.2%	41.4%	34.0%	31.8%	38.8%	39.9%	39.5%	34.1%	42.3%	36.9%		
	受注高	1,753	1,690	1,615	2,491	1,904	2,109	2,113	2,637	2,643	2,437		
	受注残	2,177	2,133	2,055	2,620	2,562	2,408	2,372	2,967	3,056	3,000		
システムサポート事業	売上高	142	145	150	103	95	92	113	150	106	139		
	営業利益	129	123	133	113	138	106	118	145	131	117		
	営業利益率	90.3%	85.3%	88.6%	109.5%	145.7%	115.9%	104.0%	96.3%	123.6%	84.4%		
	受注高	145	99	105	164	46	105	131	197	77	102		
	受注残	138	92	48	108	60	73	91	139	110	73		

© Business Engineering Corporation.

セグメント別(累計)

(単位:百万円)

セグメント	項目	FY2024				FY2025				FY2026			
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
ソリューション事業	売上高	3,170	6,340	9,661	13,150	3,991	7,876	11,912	15,582	3,935	7,961		
	営業利益	796	1,645	2,652	3,635	1,294	2,422	3,709	4,751	1,165	2,428		
	営業利益率	25.1%	25.9%	27.5%	27.6%	32.4%	30.8%	31.1%	30.5%	29.6%	30.5%		
	受注高	2,775	6,453	9,984	13,623	4,212	7,841	11,425	15,337	4,494	8,269		
	受注残	3,783	4,291	4,500	4,651	4,882	4,626	4,173	4,416	4,973	4,722		
プロダクト事業	売上高	1,729	3,463	5,157	7,083	1,953	4,217	6,366	8,408	2,739	5,284		
	営業利益	729	1,447	2,023	2,636	757	1,661	2,509	3,205	1,159	2,098		
	営業利益率	42.2%	41.8%	39.2%	37.2%	38.8%	39.4%	39.4%	38.1%	42.3%	39.7%		
	受注高	1,753	3,443	5,059	7,550	1,904	4,014	6,127	8,765	2,643	5,080		
	受注残	2,177	2,133	2,055	2,620	2,562	2,408	2,372	2,967	3,056	3,000		
システムサポート事業	売上高	142	287	438	542	95	187	301	451	106	245		
	営業利益	129	252	386	499	138	245	363	508	131	249		
	営業利益率	90.3%	87.8%	88.1%	92.2%	145.7%	131.0%	120.8%	112.7%	123.6%	101.4%		
	受注高	145	244	350	515	46	152	283	481	77	179		
	受注残	138	92	48	108	60	73	91	139	110	73		

© Business Engineering Corporation.

貸借対照表(四半期)

(単位:百万円)

	FY2024				FY2025				FY2026			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
流動資産	12,581	13,214	12,815	14,336	15,582	16,913	16,427	17,219	18,901	20,090		
うち現金及び預金	8,354	8,758	8,154	9,347	9,933	11,234	10,775	12,141	13,083	14,448		
うち受取手形、売掛金及び契約資産	3,388	3,777	3,999	4,277	4,508	4,934	4,848	4,416	4,749	4,631		
固定資産	3,245	3,344	3,747	4,115	3,801	3,890	3,958	4,306	4,292	4,387		
うち無形固定資産	1,687	1,764	1,808	1,859	1,940	2,035	2,077	2,120	2,158	2,244		
うち投資その他の資産	1,387	1,419	1,780	2,060	1,672	1,674	1,698	2,012	1,877	1,903		
総資産	15,827	16,558	16,563	18,451	19,384	20,803	20,385	21,526	23,193	24,477		
流動負債	4,564	4,468	4,048	5,030	5,471	5,759	5,406	5,396	6,220	6,330		
固定負債	20	25	31	36	42	47	52	58	94	100		
純資産	11,242	12,064	12,484	13,384	13,870	14,997	14,926	16,071	16,878	18,046		
うち非支配株主持分	―	―	―	―	―	―	―	―	169	187		
自己資本比率	71.0%	72.9%	75.4%	72.5%	71.6%	72.1%	73.2%	74.7%	72.0%	73.0%		

キャッシュ・フロー

（単位：百万円）

	FY2024			FY2025			FY2026		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,672	1,850	3,522	2,841	3,065	5,906	3,611		
投資活動によるキャッシュ・フロー	△621	△854	△1,476	△171	△944	△1,116	△758		
財務活動によるキャッシュ・フロー	△655	△409	△1,065	△798	△1,199	△1,997	△1,756		
現金及び現金同等物に係る換算差額	△19	2	△16	16	△14	1	10		
現金及び現金同等物の増減額	376	588	965	1,887	906	2,794	1,106		
現金及び現金同等物の期首残高	8,381	8,758	8,381	9,347	11,234	9,347	12,141		
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	―	―	―	―	―	―	1,200		
現金及び現金同等物の期末残高	8,758	9,347	9,347	11,234	12,141	12,141	14,448		
フリー・キャッシュ・フロー	1,051	995	2,046	2,670	2,120	4,790	2,852		
設備投資額	564	552	1,117	599	561	1,161	621		

※ フリー・キャッシュ・フロー＝営業活動によるキャッシュ・フロー＋投資活動によるキャッシュ・フロー
※ 設備投資額＝有形・無形固定資産の取得による支出

© Business Engineering Corporation.

5. IR参考資料のご案内

© Business Engineering Corporation.

インベスターズガイドのご案内

事業概要、ビジネスモデル、AI戦略、成長戦略などの情報を含む、
当社の基本的な情報をまとめた投資家向け資料をIR情報サイトにて公開しております。
なお、2026年11月11日に一部更新を行っております。

投資家向けコンテンツ

1. B-EN-Gとは？
2. セグメント情報：競争優位性と市場ポジショニング
3. グローバル展開：連結化を起点とした次の成長フェーズへ
4. AI戦略：AIで強くなるB-EN-G
5. 成長戦略「BE 2030」
6. キャピタルアロケーション
7. データブック
8. Appendix

日本語版　https://www.b-en-g.co.jp/jp/ir/materials/investorsguide.html
英語版　https://www.b-en-g.co.jp/en/ir/materials/investorsguide.html

日本語版　英語版

© Business Engineering Corporation.

統合報告書 2026のご案内



当社の持続的な企業価値創造について、幅広いステークホルダーの皆様にご説明し、
対話を深めていくことを目的に、統合報告書2026を2026年10月1日に発行しております。
人材・サステナビリティ・ガバナンス等の非財務情報はこちらをご参照ください。

掲載内容

- 企業理念・ブランドコンセプト／トップメッセージ／AI時代におけるmcframeの優位性
- **価値創造ストーリー：** 価値創造のあゆみ／価値創造プロセス／価値創造を支える資本／システムインテグレーションビジネスの強み／ライセンスビジネスの強み／製造業の価値創造を支援する、2つのアプローチ
- **中長期戦略：** 成長戦略「BE 2030」／CFOメッセージ／各事業の戦略と進捗／顧客との価値共創事例／グローバル展開／新規事業
- **成長を支える基盤：** サステナビリティ戦略／マテリアリティ／気候変動への対応／人権の尊重／多様性と機会均等、ダイバーシティ・エクイティ＆インクルージョンの実現／人財戦略
- **コーポレートガバナンス：** 社外取締役座談会／役員一覧／スキルマトリックス／コーポレートガバナンス／取締役会、各種委員会の活動状況／取締役会実効性評価・役員報酬／コンプライアンス／リスクマネジメント
- **データセクション：** 財務ハイライト／財務データ／非財務データ／株式関連情報／会社情報

日本語版　https://www.b-en-g.co.jp/jp/ir/materials/integrated_report.html
英語版　https://www.b-en-g.co.jp/en/ir/materials/integrated_report.html

日本語版　英語版

© Business Engineering Corporation.

＜本説明資料の表記について＞

- 決算期は原則として、20yy年4月1日からの1年間を「20yy年度」または「FYyy」と表示しております。
- 記載金額は、全て百万円未満を切り捨てて表示しております。
- 「親会社株主に帰属する当期純利益(四半期純利益)」を「純利益」と表示しております。
- FY19以前の実績は、収益認識会計基準の遡及適用前の金額を用いております。

＜注意事項＞

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

ビジネスエンジニアリング株式会社　　略称：B-EN-G（ビーエンジ）

証券コード：4828　東証プライム

- **IR情報**

  日本語サイト　https://www.b-en-g.co.jp/jp/ir/

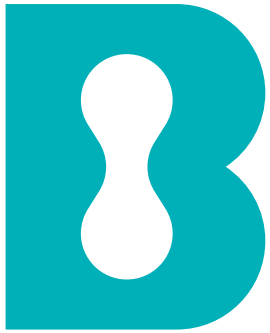
  英語サイト　https://www.b-en-g.co.jp/en/ir/

日本語サイト　英語サイト

- **IRお問い合わせ**

  ir@b-en-g.co.jp

© Business Engineering Corporation.



B-EN-G

Business Engineering for Growth

© Business Engineering Corporation.